

9-3

私の暮らし・みんなの暮らし

24時間シートの充実とさらに見えてきたもの

ユニットケア

24時間シート

特別養護老人ホーム 至誠キートスホーム

発表者：ケアワーカー 黒沢 香菜	共同研究者：ユニットリーダー 小西 梨奈
所在地：東京都立川市幸町4-14-1	共同研究者：ユニットリーダー 川畑 篤子
TEL：042-538-2323	E-mail：shisei-kiitos@shisei.or.jp
FAX：042-538-2324	URL： http://www.shisei.or.jp/

今回の発表の施設 またはサービスの 概要	特養70床、ショートステイ20床、通所介護、訪問介護、地域包括支援、居宅サービス支援センターを併設している。また、特養、ショートステイでは2000年4月の開設時より、ユニットケアに取り組んでいる。
----------------------------	--

〈取り組んだ課題〉 *24時間シートの充実とその活用 ①キートスホームなりの概念を確立 ②更新の仕組みづくり ③ケアプランとの連動 〈具体的な取り組み〉 委員会で話し合いを行う ・概念、運用方法等の確立、発展 ・更新の仕組みの整備、ルール化 勉強会の開催（年度末・新入職員・非常勤） ・24時間シートへの理解が深化 ・概念、運用方法の周知、共有 ・更新方法の周知・共有 （みんなの暮らしの更新） ホーム内での水準を統一 ・マニュアルの作成 ・ファイルの統一	〈ケアプラン検討委員会と協力し、情報を一元化していくツールとしての機能を検討〉 ・日常の流れ（時間軸）に沿った立案内容 ・リスクマネジメントの視点での記述 ・時間軸にそった記録の整備 〈活動の成果と評価〉 ・アセスメントツールとして活用するだけでなく、教育・情報を1つにまとめる事の大切さを実感したツールになった。 ・個別ケアを行なう質を担保するツールとなった 〈今後の課題〉 ・情報一元化をする際、核となるもとして活用し、業務の全体量の把握から、業務の見直しのツールとしても活用していく。 ・少しでも簡単に作成できるような工夫を考えていく
---	---

【メモ欄】